



防災体験学習講座（厚狭小学校）

厚狭小校区にはかつて浸水被害を受けた地区があることから、4年生が総合的な学習の時間に防災をテーマに災害から身を守る学習に取り組んでいます。自然災害や避難の仕方などについての話を聞いてから、一人ずつ特殊なゴーグルを付けて50cmの深さの水に浸った状況をつくり、その中を傘で障害物を避けながら歩く体験をしました。児童は「濁った水が流れているので何も見えず、障害物もうまくよけきれなくて不安で怖かった」と話していました。このような体験を通して、災害への備えの大切さを学ぶ機会になりました。



「出合のミライ」について熟議（出合小学校）

出合小学校6年生が、こんな出合になったらいいなというテーマで学校運営協議会の委員の方と熟議を行いました。子どもたちは、6月に続いて2回目の熟議だったのであまり緊張もせず和やかに話し合っていました。また、改装された旧校舎の教室をふれあいルームと名づけ、イベントや地域の方との交流会、勉強会などができる場所にしたいというミライについても活発に意見を交流しました。そして、それを実現するために、自分たちができることややるべきことは何か今後の課題であることを確認しました。



体育祭（竜王中学校、小野田中学校）

9月20日（土）に市内の4中学校で体育祭や運動会が行われました。



生徒は楽しんで取り組み大いに盛り上がっていました。

両校とも、生徒が主体的に運営し、一人ひとりがきらきらと輝いて見える体育祭でした。

竜王中学校では、手を元元よく振り足並みがそろった入場行進に始まり、桃と空の各団がよくまとまり創意工夫した応援合戦を披露しました。また、競技前と後の生徒のあいさつがとても清々しく感じられました。小野田中学校では、綱引きと玉入れ、二人三脚とリレーを組み合わせたそれぞれの競技が目新しく、

